

# 志布志市立通山小学校

## 令和7年度 学校教育目標の具現化を目指す共通実践事項

学 校 教 育 目 標	目指す児童像		共 通 実 践 事 項	
			学校として	家庭へ向けて
人間性豊かで創造性に富み、心身ともにたくましい児童を育てる	【かしこく】 よく考え進んで学ぶ子ども (学校) ・単元テスト平均80点以上 ・NRT50 ・全国学力・学習状況調査:全国平均以上 ・鹿児島学習定着度調査:県平均以上	学校として	1	「通山スタイル」「とりやまで振り返り」を押さえた授業を日常化する。 (音読の充実、書く・読むの位置付け) 90%
			2	「基本的な学習のしつけ」を徹底する。(よい姿勢・立腰指導の徹底、返事「はい」、発表の仕方(立ち方)・聞き方、ノートを取り方)90%
			3	人権尊重・特別支援教育の視点に立ち個に応じた指導を充実させる。 (きめ細かな指導と個別指導による「分かる」まで粘り強い指導)90%
			4	具体的な課題の提示と確実な見届けにより、家庭学習目標時間を達成する。(基礎基本・発展、自学ノート(中高)、個に応じた課題)90%
	【やさしく】 明るく思いやりのある子ども (学校) ・「いじめ・不登校」の早期発見・解消100%  (家庭) ・親子で毎日会話をする。90%	家庭へ向けて	1	家庭学習目標時間達成に向け、声かけと見届けを確実にを行う。 (1年30分、2年40分、3年50分、4～6年60分)90%
			2	「学習用具忘れ物0」に向けて、毎日、翌日の学習用具準備の声かけと確認と見届けを行う。(90%)
			3	「家庭で決めたメディア(テレビ、ゲーム、スマホ)の時間」と「9時オフ」を守る。90%
			4	子どもに寄り添った言葉かけを行い、子どもの頑張りや善い行いを褒める・認める・励ます(先手あいさつ、ワンストップあいさつ・1日1声かけ)100%
	【たくましく】 健康で最後までやり抜く子供 (学校) ・チャレンジかごしまへの取組100% ・体力・運動能力調査:県平均以上 ・進んで運動に参加する。100% (家庭) ・保健衛生の習慣化(歯磨き・手洗い・ハンカチ・ちり紙・爪)90% ・自力登校90% ・う歯治療90%	学校として	1	「考え・議論する道徳科」授業を中心に、全教育活動を通して道徳的実践力を高める。100%
			2	掃除や委員会活動、係活動等、気づき・考え・行動子どもを育てる。「やるべき仕事」に精一杯取り組ませる。(活動の意義を伝え、奉仕の心を育む)90%
			3	「よい子のきまり」、「てらすくんの約束」、「そろえる」等のきまりや生徒指導上の問題は、情報を共有し「同じ意識」で全職員で指導する。100%
			4	子どもと積極的に話をする。 (授業で習ったことや学校での出来事を肯定的に聞く。)90%
		家庭へ向けて	1	人に優しくする心・感謝の心を育てるため、家庭での「あいさつ運動」、「ありがとう運動」に取り組む。90%
			2	学校と協働で子どもを見守る。(授業参観やPTAに参加;90%、学校からの文書やメールを読む・アンケート等の提出90%)
			3	朝の健康観察等で子どもの心身の状況を丁寧に把握し、情報を共有し適切に対処する。100%
			4	汗をかく教科体育の充実を図り、運動を楽しむ子どもを育てる。(めあての設定・カード等の活用、十分な運動量の確保:20分以上)80%
		学校として	1	体育行事に練習から本番まで精一杯取り組ませる。(水泳発表会、運動会、陸上記録会、持久走、長縄、縄跳び大会、チャレンジかごしま 満足度90%以上)
			2	「自分の命は自分で守る」ための安全・防災教育を推進する。(避難訓練等の充実、機会を捉えたKYT、重大事故0継続)100%
			3	安全に気を付け、歩いて登下校させる。→「歩育」を推奨する。 (校区外からの通学の子どもについて、500mは歩かせましょう)90%
			4	疾病等の治療に連れて行く。(特に、う歯治療90%)
		家庭へ向けて	1	「早寝・早起き・朝ご飯」を習慣化する。 (就寝・起床時刻を決め、守らせる。朝ご飯を一緒に食べる。)90%
			2	
			3	
			4	

### 特色ある教育活動

赤米作り 命を守る防災教育 地域と連携したウミガメ保護活動 一校一運動「縄跳び」



縄跳び集会での長縄と



津波避難訓練「津波てんでんこ」



ゲストティーチャーによるウミガメの学習